

「シティ信金ふれあい倶楽部」旅行を実施 ～ 会員530名が南信州へ1泊2日のバス旅行 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、当金庫で年金を受給される方を対象としたお客さまサークル「シティ信金ふれあい倶楽部」の旅行を、5月14日（火）から6月12日（水）にかけて下記のとおり実施し、530名のお客さまが参加されました。

参加した会員の皆さまには、南信州随一の「美人の湯」である昼神温泉に宿泊し、全国で初めて古い街並みを保存した宿場町である「妻籠宿」の散策や、昭和中期の木造校舎が残る「杵原学校」での授業体験、光苔と霊犬早太郎伝説で有名な「光前寺」見学など、歴史と文化、南信州の豊かな自然を満喫できる1泊2日のバス旅行を楽しんでいただきました。

記

1. 旅行内容

「美人の湯 昼神温泉と南信州の旅 1泊2日」

- ・妻籠宿（長野県木曾郡）
- ・旧山本中学校杵原学校（長野県飯田市）
- ・光前寺（長野県駒ケ根市）
- ・かんでんばばガーデン（長野県伊那市）
- ・お菓子の里 飯田城（長野県飯田市）

<宿泊先> 昼神グランドホテル天心（長野県下伊那郡）

2. 旅行実施日

5月14日（火）から6班に分かれて順次出発（バスのべ18台）



妻籠宿での散策



杵原学校での授業体験

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

